

第20回ベストスイマー2019表彰式



有田哲平、蛭原友里さんが受賞

一般社団法人日本スイミングクラブ協会は毎年、水泳をこよなく愛し、スイミングライフを楽しんでいる方に「ベストスイマー賞」を贈っています。今年も6月13日(木)に東京・目黒のホテル雅叙園東京で表彰式が行われ、協会加盟クラブの会員である上田五郎さん(ザ・ココナツウエルネスクラブ朝生田II愛媛県)と西津菜穂子さん(KLスポーツ日井スイミングスクールII愛知県)、著名人では有田哲平さん(くりいむしちゅー・お笑いタレント)、蛭原友里さん(ファッションモデル)、中尾明慶さん(俳優)の皆さんをお迎えして表彰式を行いました。著名人の3名には「名誉水泳十段」の称号も与えられました。受賞後の喜びの声を紹介します。

上田五郎さん(ザ・ココナツウエルネスクラブ朝生田II愛媛県)

当協会四国支部よりベストスイマーとして推薦され受賞。「健康で長生き」を目指し、年間約300日も泳ぐ超人的な93歳。目標は50mバタフライ完泳で、100歳まで続けていくことを今後の目標にしています。「いろいろな人に支えられて今日まで水泳を続けられました。これから50mバタフライで世界新記録を目指して頑張ります。ありがとうございました」とスピーチしました。世界新記録、期待しましょう!



西津菜穂子さん(KLスポーツ日井スイミングスクールII愛知県)

当協会東海支部よりベストスイマーとして推薦され受賞。年間約160日も練習に通う練習の虫で、本年3月、金沢市で開催された全国マスターズスイミングフェスティバル(当協会主催)の50・54歳区分女子25mバタフライで日本新記録を樹立しました。「今年の1月から3月までは25mバタフライに掛けて、1回の練習が30分という取り組みで頑張ってきました。それが終わって、今は海のオープンウォータースイミングに携わっています。今年オープンウォータースイミングとマスターズスイミング、来年はトライアスロンにトライして行きたいと思っています」と目標を語った。



有田哲平さん(くりいむしちゅー)

超売れっ子のお笑いコンビ「くりいむしちゅー」の有田さんが水泳を始めたのは、実家近くにプール施設がオープンし、お母さんが館長に就任されたのがきっかけだった。お母さんの名は有田通子さん。1956年メルボルンオリンピックを目指し、代表候補選手にまでなり、現在は地元



熊本で水泳コーチとして活躍している。受賞理由の紹介後に、「やっと(ベストスイマー賞を)頂けた」と会場を笑わせ、「ご存知かと思いますが、いろんなテレビ番組でいつも水泳の話ばかりやっていて、特にこの3人は週2回集まっては水泳の魅力を語っているんです。ただ、僕の受賞理由の半分以上はおふくろの話じゃないですか」と会場を笑いの渦に巻き込み、「本日は令和最初の賞と言ったことで、ありがとうございました」と締めました。さすがに話が上手い!



蛭原友里さん(ファッションモデル)「エビちゃん」の愛称で親しまれ、雑誌「CanCam」の専属モデルとして一大ブームを巻き起こしたが、今は3歳の男の子のママ。デビュー当時と変わらぬプロポーションは、幼い頃から水泳のトレーニングと不断のエクササイズの結果によるもの。実はお父さんが水泳コーチで、小学生の頃に県大会の平泳ぎで妹の英里さんとワンツーフィニッシュを果たしたことがある。「今でも時間を見つけて泳いでいますが、泳ぐとやっぱりスッキリして気持ちがいい」という蛭原さんはスピーチで「本日はベストスイマーという賞を頂きありがとうございます。私にとって水泳は、父がコーチだったこともあり、幼いころから身近なものでした。水泳というスポーツは、私たち家族にとって一つの目標に向かって行って、そして達成する喜びを与えてくれる初めてのスポーツでした。今日、こうして賞を頂き、光栄に思っています」と喜びを語った。



中尾明慶さん(俳優)

フジテレビ系「ウォーターボーイズ2」でその泳力を遺憾なく発揮され、俳優や声優、アマチュアレーシングドライバーとしても活躍している。3年前には小説「陽性」を上梓して作家デビューをしたマルチタレントです。趣味はボクシング、水泳、野球、読書(漫画)、乗馬と多岐に亘り、昨年10月、平成最後の「イクメンオブザイヤー2018」で俳優部門を受賞! 自他ともに認めるイクメンパパでもある。昨年、ベストスイマー賞を受賞した仲里依紗さんは奥様。現在、お子さんもスイミングスクールに通われている。

「3歳の頃から水泳を始めて、当時は泣きながら母の自転車の後ろに乗って通っていて、正直に言うとおの頃の僕にとってはスイミングというのは嫌で嫌で仕方なかったんですが、それがずっと続けてきてこういつた賞を頂けたのは光栄に思います。今、ウチの息子も5歳になり、毎週土曜日にスイミングスクールに通っているの、これから先は息子たちや同世代の子供たちに向けて水泳のすばらしさを伝えていけたらなと思っています」とスピーチした。